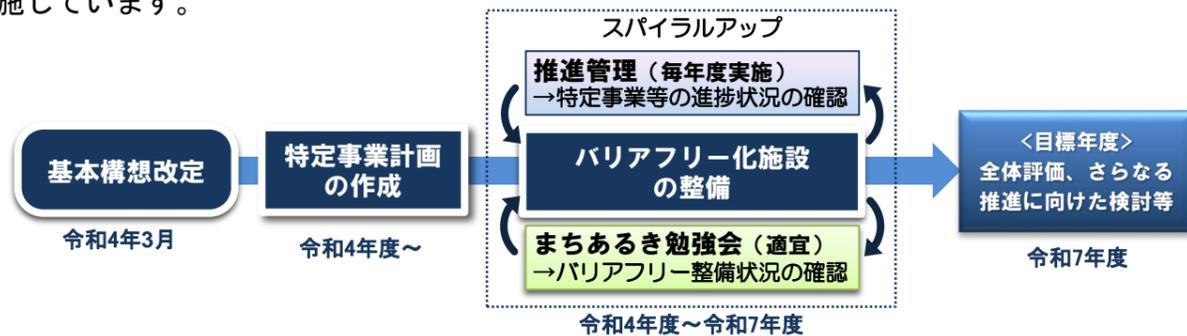


まちあるき勉強会はなぜ必要？

基本構想に位置づけた事業等のバリアフリー整備状況について、市民参加型で確認し、いただいた意見に留意した整備を行うなど段階的・継続的な取組（スパイラルアップ）を行うことで、誰もが使いやすい施設や経路のバリアフリー化を進めていくことができます。その一環として『まちあるき勉強会』を実施しています。



【確認成果の活用】

- 課題が改善された点や整備後に新たに気づいた点などを整理し、市内のバリアフリー化に関する取組について、市民のみなさまに広く情報を発信していきます。
- 道路管理者や事業者にも、まちあるき勉強会の意見を情報提供し、できるところから改善していくとともに、とりまとめた意見を今後予定している他地域の整備でも反映できるようにします。

継続的な取組を進めます

市では、“みんなが創って育てるバリアフリーのまち”の実現を目指し、高齢者・障害者等の市民や事業者、学識経験者等からなる「バリアフリー専門部会」で特定事業等の進捗状況を年に1回確認します。また、継続的に『まちあるき勉強会』を実施し、バリアフリー整備状況について市民参加型で確認していきます。さらに、バリアフリーに関する周知活動も積極的に進めていきます。

ホームページで「さいたま市バリアフリー基本構想」をご覧になることができます。さいたま市のホームページから、以下に従ってお進みください。

さいたま市のホームページ <https://www.city.saitama.lg.jp/>

【閲覧手順】トップページ▷暮らし・手続き▷まちづくり・交通▷交通・道路・駐輪場▷交通政策▷バリアフリー▷さいたま市バリアフリー基本構想について

今後も、まちあるき勉強会を実施した際は、結果をお知らせしていきます。



さいたま市 都市局 都市計画部 交通政策課
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4
電話: 048-829-1053 F AX: 048-829-1979
e-mail: kotsu-seisaku@city.saitama.lg.jp

令和5年度

さいたま市バリアフリー基本構想 取組紹介リーフレット

Barrier Free



みんなが創って育てる バリアフリーのまちづくり

『大宮地区まちあるき勉強会』を実施しました！



令和5年度まちあるき勉強会は、大宮駅の機能高度化や、周辺の市街地再開発事業などによるまちづくりの取組が進められている<大宮駅周辺>で行いました。

確認対象施設

JR大宮駅、東西駅前広場、西口歩行者デッキ、周辺道路、路線バス、大宮区役所 など

バリアフリー化の推進

さいたま市では、令和4年3月に改定した「さいたま市バリアフリー基本構想」に基づき、市内のバリアフリー化を進めています。

さいたま市バリアフリー基本構想では、市内のバリアフリー(※1)化の目標や事業推進の考え方を示すとともに、旅客施設を中心として高齢者や障害者等が利用する施設が集まる地区を重点整備地区(※2)に設定し、地区内のバリアフリー整備に係る具体的な事業等(=特定事業等)を位置づけています。

※1バリアフリー：高齢者や障害者をはじめ、妊産婦や乳幼児連れの方、けが人などが社会生活をしていく上で障壁(バリア)となるものを除去(フリー)すること

※2重点整備地区：大宮地区、北浦和地区、浦和地区、さいたま新都心・北与野地区、武蔵浦和地区、岩槻地区



